

# 臨床心理学科カリキュラムツリー

(2018年度入学者用)

	DP① ウェルビーイングを多角的に理解するための、幅広い知識を習得している。	DP② ウェルビーイングをコミュニティで実現するために必要な専門的知識、専門的スキルを獲得している。	DP③ コミュニティで実際に起きているウェルビーイングの課題について、臨床心理の学問領域の視点・研究方法を用いて考察することが出来る。	DP④ ウェルビーイングを実現する人材として、自分の役割を自覚することが出来る。	DP⑤ 自らフィールドに出かけ、様々な専門職と協力しながら、コミュニティが抱える課題の解決に取り組むことが出来る。	DP⑥ 身に付けた知識・スキル・態度を総合的に活用しながら、自らが立てた研究課題にそれらを適用し、口頭表現や文章表現によって伝える力を習得している。
4年		【演習・実習】 専門演習Ⅲ、卒業論文				
3年		【専門展開科目】<精神保健・福祉分野> ソーシャルワークⅠ・Ⅱ、精神保健ソーシャルワークⅠ・Ⅱ・Ⅲ	【専門展開科目】 <臨床心理分野> 感情・人格心理学、社会・集団・家族心理学、発達心理学、障害者・障害児心理学、健康・医療心理学、福祉心理学、産業・組織心理学、臨床心理学特講、精神分析学、児童精神医学、認知行動療法、グループアプローチ、家族心理学、芸術療法	【演習・実習】 心理演習、心理実習	【演習・実習】 専門演習Ⅱ	
2年	【視野形成科目】 <人文系> 環境倫理、生涯学習論 <社会系> 民放、行政法、財政学、社会学特講、社会学理論 社会システム論コミュニケーション論、職業社会論、国際協力論、アジア地域開発論、Community Based Inclusive Development、Disability and Development in Asia <自然・スポーツ系> スポーツ種目	【認知・学習心理分野】 心理学研究法、知覚・認知心理学、学習・言語心理学、神経・生理心理学、心理測定法、精神生理学特講、認知心理学特講 【精神保健・福祉分野】 関係行政論、セルフヘルプグループ、スクールソーシャルワーカー、精神科リハビリテーション学、精神保健学、精神保健福祉論、若者支援論、児童福祉論、家族福祉論、高齢者福祉論、障害者福祉論、女性福祉論、死生観とソーシャルワーク	【言語コミュニケーション科目】 英語、中国語、日本手話	【専門基幹科目】 公認心理師の職責	【情報・調査系科目】 心理学統計法、心理データ解析 【専門基幹科目】 心理的アセスメント 【専門展開科目】 心理検査法特講、投映法特講	【演習・実習】 専門演習Ⅰ
1年	【専門基礎科目】 心理学概論、心理学実験、心理学応用実験、心理学 【専門基幹科目】 臨床心理学概論、心理学的支援法、心理療法、精神疾患との治療、コミュニティ心理学、地域問題入門、ソーシャルワークⅠ、社会問題論	【視野形成科目】 <人文系> 文学、創作表現論、文化人類学、哲学、日本人の心理特性と文化、生命倫理、ホスピタリティ論、教育学 <社会系> 社会福祉概論、地域福祉論、まちづくりの思想、ボランタリーアクション、法学、日本国憲法、政治学、経営学、経済学、社会学、社会思想史、老年学、企業と労働、女性学 <自然・スポーツ系> 人体の構造と機能及び疾病、リハビリテーション概論、生命的の科学、自然環境論、基礎数学、スポーツ総合 <情報・調査系科目> コンピューター入門、コンピューター応用、WEBデザイン、統計学	【言語コミュニケーション科目】 英語、中国語、日本手話	【総合教育科目】 フィールドスタディ入門 キャリアデザイン論 多摩地域形成論	【学部共通科目】 基礎演習	